

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

計画の名称	三木市における安全・安心な下水道施設の構築（3）（防災・安全）							重点配分対象の該当					
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）												
交付対象	三木市												
計画の目標	点検・調査・改築・更新を計画的に実施することで災害に強い下水道施設の構築を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,020	A	2,020	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2年度当初	R4年度末	R6年度末
1	污水管渠施設の点検・調査を本計画（令和6年度まで）に9,500箇所実施することで施設の劣化、損傷を把握する。 污水管渠施設の点検進捗率 点検済み污水管渠施設（箇所）／点検予定污水管渠施設（箇所）（点検予定污水管渠施設 N=9,500箇所）	0%	60%	100%
2	雨水管渠施設の点検・調査を本計画（令和6年度まで）に600箇所実施することで施設の劣化、損傷を把握する。 雨水管渠施設の点検進捗率 点検済み雨水管渠施設（箇所）／点検予定雨水管渠施設（箇所）（点検予定雨水管渠施設 N=600箇所）	0%	70%	100%
3	処理場の点検・調査を実施することで施設の劣化、損傷を把握する。（吉川浄化センター） 処理場の点検進捗率 点検済み処理場（箇所）／点検予定処理場（箇所）（1箇所）	0%	55%	100%
4	污水管渠の改築を3.5km実施することで長寿命化を図ると共に耐震性を高める。 污水管渠の改築率 改築済み污水管渠延長（km）／改築予定污水管渠延長（km）（改築予定污水管渠延長 L=3.5km）	0%	50%	100%
5	污水マンホール蓋の改築を600箇所実施することで長寿命化を図り、破損等による事故を未然に防ぐ。 污水マンホール蓋の改築率 改築済み污水マンホール蓋（箇所）／改築予定污水マンホール蓋（箇所）（改築予定污水マンホール蓋 N=600箇所）	0%	80%	100%
6	污水マンホール本体の改築を50箇所実施することで長寿命化を図り、破損等により生じる陥没事故等を未然に防ぐ。 污水マンホール本体の改築率 改築済み污水マンホール本体（箇所）／改築予定污水マンホール本体（箇所）（改築予定污水マンホール本体 N=50箇所）	0%	30%	100%

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2年度当初	R4年度末	R6年度末
7	雨水管渠の改築を2.5km実施することで長寿命化を図ると共に耐震性を高める。 雨水管渠の改築率 改築済み雨水管渠延長(km) / 改築予定雨水管渠延長(km) (改築予定雨水管渠延長 L=2.5km)	0%	20%	100%
8	雨水マンホール蓋の改築を200箇所実施することで長寿命化を図り、破損等による事故を未然に防ぐ。 雨水マンホール蓋の改築率 改築済み雨水マンホール蓋(箇所) / 改築予定雨水マンホール蓋(箇所) (改築予定雨水マンホール蓋 N=200箇所)	0%	60%	100%
9	雨水マンホール本体の改築を150箇所実施することで長寿命化を図り、破損等により生じる陥没事故等を未然に防ぐ。 雨水マンホール本体の改築率 改築済み雨水マンホール本体(箇所) / 改築予定雨水マンホール本体(箇所) (改築予定雨水マンホール本体 N=150箇所)	0%	50%	100%
10	処理場の改築を実施することで長寿命化を図り、安定した汚水処理能力を確保する。(吉川浄化センター) 処理場の改築進捗率 改築済み処理場(箇所) / 改築予定処理場(箇所) (1箇所)	0%	80%	100%
11	処理場の耐震化を実施する。(吉川浄化センター) 処理場の耐震化進捗率 耐震化実施済み処理場(箇所) / 耐震化が必要な処理場(箇所) (1箇所)	0%	55%	100%
12	処理場の耐水化を実施する。(吉川浄化センター) 処理場の耐水化進捗率 耐水化実施済み処理場(箇所) / 耐水化が必要な処理場(箇所) (1箇所)	0%	55%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中核都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	三木市	直接	三木市	管渠(汚水)	改築	汚水管渠の点検・調査	N=9,500箇所	三木市	■	■	■	■	■	200		—
		三木市公共下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-002	下水道	一般	三木市	直接	三木市	管渠(雨水)	改築	雨水管渠の点検・調査	N=600箇所	三木市	■	■	■	■	■	50		—
		三木市公共下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-003	下水道	一般	三木市	直接	三木市	終末処理場	改築	処理場の点検・調査(吉川浄化センター)	N=1箇所	三木市	■	■	■	■	■	100		—
		三木市公共下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-004	下水道	一般	三木市	直接	三木市	管渠(汚水)	改築	汚水管渠の改築実施	L=3.5km	三木市	■	■	■	■	■	250		—
		三木市公共下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-005	下水道	一般	三木市	直接	三木市	管渠(汚水)	改築	汚水マンホール蓋の改築実施	N=600箇所	三木市	■	■	■	■	■	200		—
		三木市公共下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-006	下水道	一般	三木市	直接	三木市	管渠(汚水)	改築	汚水マンホール本体の改築実施	N=50箇所	三木市		■	■	■	■	20		—
		三木市公共下水道ストックマネジメント計画																	

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	三木市	直接	三木市	管渠 (雨水)	改築	雨水管渠の改築実施	L=2.5km	三木市	■	■	■	■	■	400		—
		三木市公共下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-008	下水道	一般	三木市	直接	三木市	管渠 (雨水)	改築	雨水マンホール蓋の改築実施	N=200箇所	三木市	■	■	■	■	■	70		—
		三木市公共下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-009	下水道	一般	三木市	直接	三木市	管渠 (雨水)	改築	雨水マンホール本体の改築実施	N=150箇所	三木市		■	■	■	■	100		—
		三木市公共下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-010	下水道	一般	三木市	直接	三木市	終末処理場	改築	処理場の改築実施 (吉川浄化センター)	N=1箇所	三木市	■	■	■	■	■	330		—
		三木市公共下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-011	下水道	一般	三木市	直接	三木市	終末処理場	改築	処理場の耐震化対策実施 (吉川浄化センター)	N=1箇所	三木市	■	■	■	■	■	100		—
		三木市公共下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-012	下水道	一般	三木市	直接	三木市	終末処理場	改築	処理場の耐水化対策実施 (吉川浄化センター)	N=1箇所	三木市		■	■	■		200		—
		三木市公共下水道ストックマネジメント計画																	
											小計					2,020			

A 基幹事業

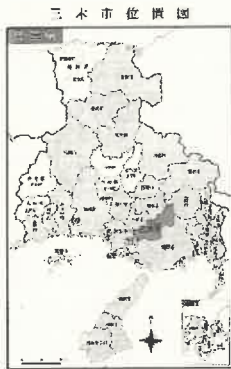
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
												合計			2,020				

事前評価チェックシート

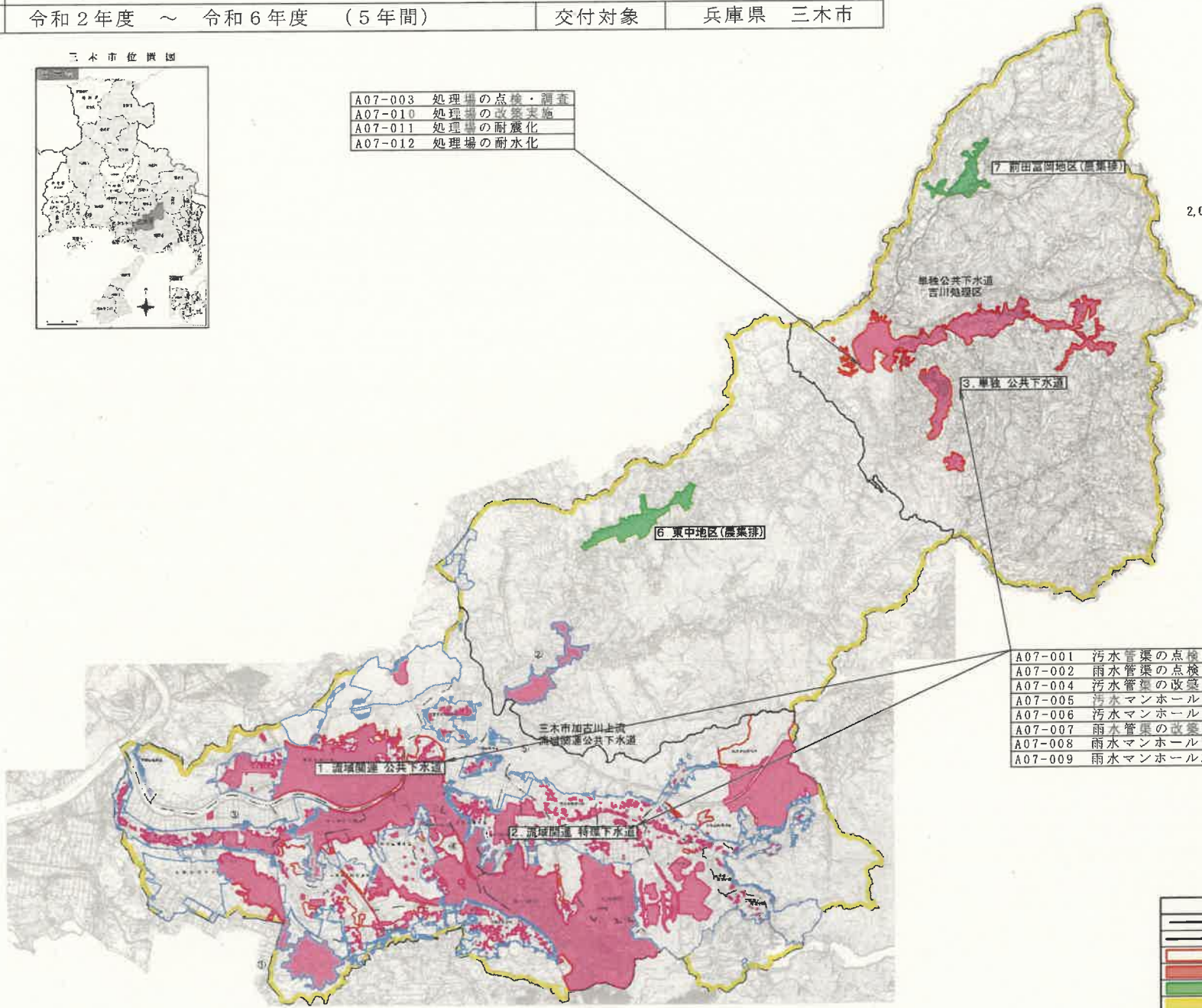
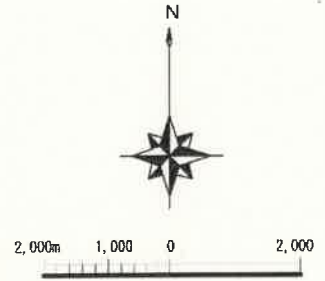
計画の名称： 三木市における安全・安心な下水道施設の構築（3）（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画等との整合性 1) 上位計画（総合計画、生活排水処理計画、都市計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ①上位計画等との整合性 2) 下水道の諸計画（合流式下水道緊急改善計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ①上位計画等との整合性 3) 関連する諸計画（河川整備計画等）と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 2) 必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と定量的指標の整合性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④定量的指標の明瞭性 1) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑤目標と事業内容の整合性 1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑤目標と事業内容の整合性 2) 目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑥事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ⑥事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑦円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 ⑦円滑な事業執行の環境 2) 関連する関係機関等の調整が、図られている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑧地元の機運 1) 事業実施に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 ⑧地元の機運 2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

計画の名称	三木市における安全・安心な下水道施設の構築（3）（防災・安全）		
計画の期間	令和2年度～令和6年度（5年間）	交付対象	兵庫県 三木市



A07-003	処理場の点検・調査
A07-010	処理場の改築実施
A07-011	処理場の耐震化
A07-012	処理場の耐水化



A07-001	汚水管渠の点検・調査
A07-002	雨水管渠の点検・調査
A07-004	汚水管渠の改築実施
A07-005	汚水マンホール蓋の改築実施
A07-006	汚水マンホール本体の改築実施
A07-007	雨水管渠の改築実施
A07-008	雨水マンホール蓋の改築実施
A07-009	雨水マンホール本体の改築実施

凡 例	
—	行政区域
—	都市計画区域
—	公共下水道全体計画区域
■	下水道法による事業計画区域
■	農業集排水処理施設による集合処理区域
■	合併処理浄化槽の個別処理区域
■	流域関連 特定環境保全 公共下水道区域

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04		
配分額 (a)	117	80	78		
計画別流用増△減額 (b)	0	0	△30		
交付額 (c=a+b)	117	80	48		
前年度からの繰越額 (d)	0	53	52		
支払済額 (e)	64	81	57		
翌年度繰越額 (f)	53	52	43		
うち未契約繰越額(g)	36	37	1		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	30.76	27.81	1		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	関係機関との協議、許認可等に不測の日数を要したため	関係機関との協議、許認可等に不測の日数を要したため			